

2. 博士学位取得プロセス

社会学研究科 後期課程 博士学位取得プロセス〈モデル〉

後期課程第1学年度	
4月初旬	履修登録
4月中旬	「年次研究計画書」の提出 指導教員は、「年次研究計画書」をもとに、学会発表、論文執筆、博士論文の作成計画の検討などを中心に指導を行う。
9月初旬	履修登録
第1学年度中	学会での発表を行う。 「単著論文」（公開可能な単著論文で2万字程度）又は、「共著論文」（第1著者で書かれたもの）を作成。
1月中旬	「研究成果発表会」の要旨を提出（2千字程度）
2月中旬	「研究成果発表会」
後期課程第2学年度	
4月初旬	履修登録
4月中旬	「年次研究計画書」の提出 指導教員は、「年次研究計画書」をもとに、学会発表、博士学位キャンディデートの要件を満たす論文執筆、博士論文の構成概要の検討などを中心に指導を行う。
9月初旬	履修登録
第2学年度中	学会での発表を行う。 「単著論文」又は「共著論文（第1著者で書かれたもの）」を博士学位キャンディデート授与要件を満たす学会誌（またはそれに準ずる学術誌）に投稿する（受理された上で学会誌に掲載されること）。
1月中旬	「研究成果発表会」の要旨を提出（2千字程度）
2月中旬	「研究成果発表会」
2月中旬	「博士学位申請論文 構成概要書」提出（8千字程度） 指導教員、副指導教員及び研究科委員長に提出する。
3月中旬	「博士学位 キャンディデート」の授与 博士学位キャンディデートの授与要件は次のとおりとする。 ①学会発表を2回以上行うこと。 ②論文を次のとおり作成すること。 《社会学》 レフェリー制度の存在する社会学関係学会誌（またはそれに準ずる学術誌）に第1著者として掲載された論文1本以上 《社会心理学》 レフェリー制度の存在する心理学関係学会誌に第1著者として掲載された論文2本以上 ③「博士学位申請論文 構成概要書」（8千字程度）を提出すること。 ④研究科の面接において、博士学位キャンディデート認定後、認定日の属する年度の翌年度末までに博士学位（甲号）申請論文の提出が可能と判断されること。
後期課程第3学年度	
4月初旬	履修登録
4月中旬	「年次研究計画書」の提出 指導教員は、「年次研究計画書」をもとに、博士論文各章の執筆の指導、論文全体の構成の指導など、博士論文の完成に向けて指導を行う。
9月初旬	履修登録
11月末迄	「博士学位申請論文」提出 博士学位申請論文（3部）、博士学位授与申請書（所定用紙） 履歴書（2部）、研究業績書（2部）
12月	後期課程指導教員委員会：受理及び審査委員会構成
1月～2月	「博士学位申請論文」の公開口頭試問
1月中旬	「研究成果発表会」の要旨を提出（2千字程度）
2月中旬	「研究成果発表会」
3月上旬	後期課程指導教員委員会：審査結果報告及び学位授与決定
3月中旬	「博士学位記」授与式